



# 下山小だより

身延町立下山小学校  
Tel 0556-62-5107  
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

## 児童総会

5月12日に、令和4年度の児童総会が開催されました。感染拡大防止のため、各学年の代表者2名が参加し、話し合いました。児童会本部から提案されたスローガンは、「心と心でつながり合って、笑顔の花をさかせよう」です。全校児童が毎日楽しく過ごすために、やさしさと思いやりの心をつなぎ、ふれあいを通じて、みんなが笑顔になるよう、4つの活動にチャレンジしていこうというものです。

活動の1つ目は、あいさつ運動。気持ちの良いあいさつができている学年に花びらを届ける、あいさつフラワー運動を行っています。朝、元気なあいさつが響いてきました。2つ目は集会活動です。1年生を迎える会は、児童会がアイデアを出し、温かく楽しい会でした。これからの集会も、感染防止対策をしながら工夫して行ってほしいと思います。3つ目は、チャレンジ運動です。学年ごとに月のめあてを決め、達成に向け全員でチャレンジする活動です。よりすばらしい学年、学校になるよう、みんなで心と力を合わせて努力してほしいと思います。4つ目はボランティア活動です。周りの人のことを考えて、助け合う活動に取り組んでいきます。思いやりの心を大切に、自分にできることを少しずつでいいので、実践してほしいと思います。

また、各委員会の活動計画も確認されました。楽しい活動も予定されているようです。委員長さんを中心にがんばってほしいと思います。



## 金曜集会

今年度、第1回目の金曜集会が5月6日に行われました。児童会長の話の後、月のめあて「気持ちの良いあいさつをしよう」をふりかえって、各クラスの代表が発表しました。どの学年もしっかり取り組んでいたようです。反省点もありますが、引き続き5月にがんばってほしいと思います。また、保健委員会からは、手洗いについて説明がありました。歌に合わせてみんなで手洗いの仕方を確認しました。その後、学級役員に任命書を渡しました。みんなやる気に満ち、頼もしい顔つきでした。新しい学級役員を中心に、めあてを意識してクラス全員で取り組みを進めてほしいと思います。

## 1学期学級役員

	会 長	副会長
3年	網野 陽斗	小林 天音
4年	米澤 真斗	松木 佑樹
5年	小泉 音彩	木内 結彩
6年	前澤 一花	望月 りあん

## 家庭訪問ありがとうございました。

4月25日から5月2日にかけて、家庭訪問を実施しました。子どもに関する情報や保護者の皆様のお考え等をお聞きし、大変有意義な訪問となりました。お話しいただいたことを今後の指導に生かしていきたいと思えます。ご協力、ご配慮ありがとうございました。

## 職員読み聞かせ

子どもたちに読書に親しんでもらうため、今年度も職員による読み聞かせを行います。月に一回、朝の読書の時間に、職員が交替して学級に出向き、おすすめの本を読み聞かせます。子どもたちには、本の楽しさを味わってもらい、本好きになってほしいと思います。ご家庭でも読書活動の推進にご協力いただけますようお願いいたします。



## シイタケ植菌

5月12日に3年生がクラフトパークの横の森でシイタケ植菌を行いました。身延森林組合の方々のご指導を受けながら、原木に穴を空け、菌を打ち込む作業を行いました。2年後、5年生で収穫を行います。毎年、素晴らしい体験ができ、とてもありがたいです。



## クラブ活動

5月19日に第1回目のクラブ活動が行われました。今年度のクラブは、屋外スポーツ、屋内スポーツ、アウトドア、手作り、室内遊びの5つです。どのクラブも子どもたちの工夫が感じられる内容でした。怪我に気をつけて、1年間、力を合わせて楽しく活動してほしいと思います。



下山小には、「下山あいうえお」という、すばらしい合言葉があります。

「あ」は「あいさつ」「い」は「いのち」「う」は「うんどう」「え」は「えがお」「お」は「おもいやり」  
下山小学校の子どもたちが、「下山あいうえお」は、みんなしっかりできていると胸張って言える様になってほしいと思います。

金曜集会で、「あ」の「あいさつ」についての話をしました。

まず、あいさつを漢字に直し、その漢字の意味を考えました。あいさつの「挨」は「自分から心を開く」という意味、あいさつの「拶」は「相手の心に近づく」という意味があるそうです。「挨拶」は簡単言うと、「あなたを認めています。仲良くしましょう」という意味が込められています。あいさつをしなかったら、それは、「あなたを認めません。仲良くしたくないです」という意味になり、相手の人も嫌な気持ちになってしまうかもしれない、ということを確認しました。

私も、毎朝玄関に立っていますが、あいさつをしてくれない人がいると、悲しく寂しい気持ちになります。逆に元気に明るくあいさつしてくれる人と会うととても楽しく元気な気持ちになります。そして素晴らしい人だなと感じて、仲良くなりたいたいと思います。あいさつの仕方一つで、相手の見方が変わってきます。あいさつは人生を豊かにするためのとても大切な行動です。下山の子どもたち全員に、あいさつをしっかり身につけてほしいと思います。

文責 校長 新田 修